

外来診療のご案内

令和4年6月1日改定

診療科	【受付時間】 午前8:30~11:30 午後1:00~3:00		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器・感染症内科	北里裕彦 今岡治樹 <small>(東証登録HCPH)</small>	今岡治樹 <small>(要予約)</small>	今岡治樹		島松文恵	北里裕彦 <small>(診療外来のみ)</small>	北里裕彦	北里裕彦 <small>(専門外来のみ)</small>	北里裕彦	最所知佳
腎臓内科			篠塚由梨 南浩	篠塚由梨 <small>(再診のみ)</small>			南浩 <small>(再診予約のみ)</small>			
内分泌・代謝 ・糖尿病内科 (甲状腺)	曾根崎文	安田淳一 <small>(再診のみ)</small>	安田淳一			安田淳一 <small>(再診のみ)</small>	曾根崎文	副島恵理	光井暁子	曾根崎文 <small>(再診のみ)</small>
消化器内科	松隈則人 菅原脩平		増田裕 菅原脩平		松隈則人 佐々木望		増田裕 宮里けい		宮里けい	
循環器内科	丸岡優以 竹下奈穂		佐藤宏美		平井祐治 豊増謙太		豊増謙太 丸岡優以 <small>(13:30~要予約)</small>	ベースメーカー 外来	豊増謙太 佐藤宏美	

【受付時間】 午前8:30~11:00		火		水		木		金		
一般消化器外科	亀井英樹 <small>(初診のみ)</small>		亀井英樹 白水 和雄 渡邊秀隆		白水 和雄		亀井英樹 <small>(初診のみ)</small>	田尻健亮	亀井英樹 田尻健亮	
乳腺外科	田中真紀 山口美樹 竹中美貴	月塚・山口医師 金塚・竹中医師 の外来は10時 開始となります。		田中真紀 <small>(初診のみ)</small>	山口美樹 竹中美貴				田中真紀 <small>(再診予約のみ)</small>	月塚・山口医師 金塚・竹中医師 の外来は10時 開始となります。
化学療法室	田尻健亮		三輪啓介 竹中美貴		田尻健亮 渡邊秀隆		横山吾郎 山口美樹		三輪啓介	

【受付時間】 午前8:30~11:00		火		水		木		金	
形成外科			初診の予約は 10:30以降に!	井上 要二郎	矢永 博子		第4水曜日の外来 矢永医師(12:30~)		

【受付時間】 午前8:30~11:00		火		水		木		金	
整形外科	安藤 則行 野口幸志		野口幸志 <small>野口幸志の外来は 10:30以降に!</small>	野口幸志 中野 隆子 <small>初診は予約のみ</small>	野口幸志 足的外科 足のスポーツ外来 <small>初診は予約のみ</small>	安藤 則行 副島 崇		安藤 則行 <small>(再診のみ)</small>	樋口 富士男 <small>(毎月第1金曜日) (要予約14:00~)</small>

【受付時間】 午前8:30~11:00 ※火曜受付時間は10:30迄		火		水		木		金	
産婦人科	畑瀬 哲郎 三嶋 すみれ		園田 豪之介 三嶋 すみれ 中並 弥生		園田 豪之介 三嶋 すみれ 中並 弥生		畑瀬 哲郎 園田 豪之介 中並 弥生		

※現在、分娩の取り扱いを休止しております。 ※産婦人科受診の方は、新患・再診ともに予約をお願いします。

【受付時間】 午前8:30~11:00		火		水		木		金	
泌尿器科	平野 泰嗣		平野 泰嗣		星野 龍志		平野 泰嗣	平野 泰嗣 小嶺 信之亮 <small>(受付10:30まで)</small>	

【受付時間】 午前8:30~11:00		火		水		木		金	
麻酔科/ペインクリニック内科	杉山 和英 <small>(予約のみ)</small>				杉山 和英 <small>(予約のみ)</small>				杉山 和英 <small>(予約のみ)</small>

【受付時間】 午後1:00~3:00		火		水		木		金	
眼科	久留米大学医師								久留米大学医師

【受付時間】 午後1:00~3:00		火		水		木		金	
皮膚科	久留米大学医師								久留米大学医師

【画像診断】		火		水		木		金	
放射線科	河野 れい 寺崎 洋 河野 れい 寺崎 洋 寺崎 洋 寺崎 洋 河野 れい 河野 れい 河野 れい 寺崎 洋								

【放射線科(放射線治療)】 ※当院を受診中の患者さまを対象とした診療を予約制で行っています。毎週火曜日(午前) 担当医:久留米大学非常勤医		火		水		木		金	
放射線科									

【総合診療科】 【受付時間】 午前8:30~11:30 午後1:00~3:00 ※午後は初めての方のみの受診となります。		火		水		木		金	
総合診療科	菅原 脩平 豊増 謙太 南浩 篠塚 由梨 消化器内科 医師 今岡 治樹 梅元 崇志							最所知佳	第13.5週 北里 第2週 菅原 第4週 宮里

【女性総合診療科(水曜午後)】 【受付時間】 午前8:30~午後3:00 【診療時間】 午後1:30~4:00		火		水		木		金	
女性総合診療科									

【各診療科すべて、初めて受診される方も再来の方も事前のご予約が必要となります。】		火		水		木		金	
各診療科	担当医 佐々木 望(消化器内科) 亀尾 順子(内分泌内科) / 上松 翠子(内科) / 守屋 晋久子(泌尿器科) ※泌尿器科 第1水曜日は完全予約制です。 田中 真紀(乳腺外科) 山口 美樹・竹中 美貴(産婦人科) 佐藤 宏子(乳癌外科) 外科 受診希望の方は事前のご予約が必要となります。								

【精神科(リエゾン)】 ※当院を受診中の患者さまを対象(紹介予約制)、患者さまからの直接のお申込みはできません。毎週水曜日(午後) 担当医:比江崎 啓至		火		水		木		金	
精神科									

【腎センター】 (シャントラブルの紹介は、前もって地域連携室へご連絡ください)		火		水		木		金	
腎センター	枝園 節雄	枝園 節雄			枝園 節雄		枝園 節雄		
血液透析	●	●	●	●	●	●	●	●	●
CAPD	●								

JCHO くるめニュース

はとめき

No.30
2022
初夏号

「はとめき」とは筑後の方言で「おもてなし」という意味です。
書: 院長 田中 真紀



撮影:「中央公園、花菖蒲」

当院の理念

地域住民の多様なニーズに応え、安全・安心で心の通う医療を提供する

方針

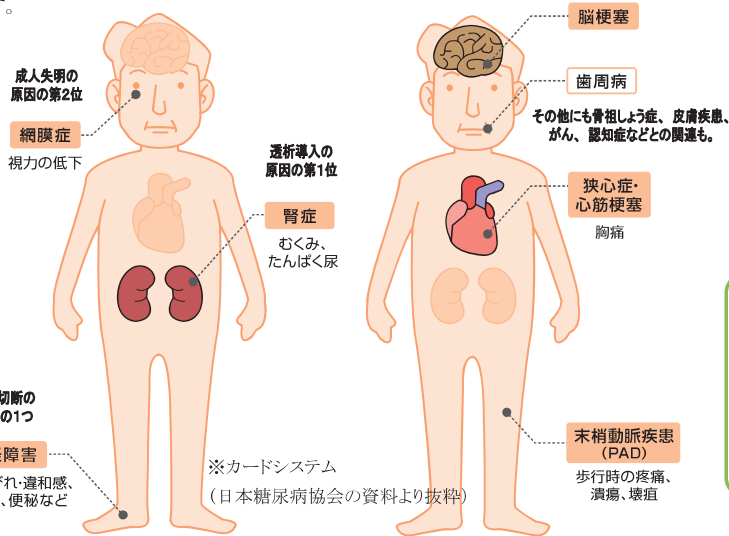
1. 利用者の尊厳を守り、地域での包括的な医療支援やサービスに努める
2. 地域に密着した公共性の高い医療を目指す
 - ① 地域医療機関との連携を強化する
 - ② 地域に特色のある医療を担う
3. 質の高い医療を提供するために資質の向上に努める

診療科紹介

内分泌・代謝・糖尿病内科

内分泌・代謝・糖尿病内科では代謝疾患（糖尿病、脂質異常症、肥満症など）や内分泌疾患（甲状腺・副甲状腺疾患、下垂体腫瘍、副腎腫瘍など）の患者さんの外来診療および入院診療を行っています。

糖尿病は日本国民の1/6である2000万人が患者及び予備軍とされています。ここまで患者数が多いにも関わらず、糖尿病の初期症状はのどが渇く、尿量が増えるなどの症状だけで、内科を受診しないことが多いです。多尿で泌尿器に、視力低下で眼科、痺れて整形外科を受診されて糖尿病と診断される方もいます。このように知らず知らずのうちに合併症が進行しているのが糖尿病の恐ろしいところです。糖尿病治療の目的は合併症の進行を阻止し、健康な人と変わらない日常生活の質や健康な人と変わらない寿命の確保です。



- 新たな取り組み**
- ・腎ケア外来 (透析予防外来)
 - ・フットケア外来
 - ・CGM外来
 - ・カードシステムを使用した指導

診察室での出来事です。90代のご高齢のかたから『糖尿病になったから、食事や運動に気をつけるようになってこの年でも元気に歩いて、色んなところにいけることができるよ。』といわれたことがあります。このように糖尿病治療を前向きにとりこめるようにサポートすることが患者様の糖尿病重症化予防につながると思います。

その一環として、患者様を中心に医師だけではなく糖尿病療養指導士、管理栄養士、薬剤師、ソーシャルワーカーと話し合いを行う機会を設けております。

それぞれの専門的知識を持ち寄り、意見を言い合うことで患者様に寄り添った糖尿病治療ができること“糖尿病チーム”として患者様に寄り添った糖尿病治療ができるようにつとめております。

当院だけの力では、久留米市およびその周辺地域の糖尿病重症化を予防することはできません。開業医の先生方のお力も必要です。地域の先生のお力をお借りしながらも病診連携を行いながら、久留米市全体の糖尿病重症化予防につなげたいと考えております。

何か糖尿病について、それ以外でも不安なことがあればご相談ください。

(文責：医師 曾根崎文)

糖尿病 チーム



医師：安田淳一



医師：曾根崎文



看護師：白水美幸
(糖尿病療養指導士)



管理栄養士：小園裕子



薬剤師：白石亘
(糖尿病療養指導士)



地域医療連携室メンバー
医師：寺崎洋
副看護部長：古賀友理子
ソーシャルワーカー：山本匠、松下麻姫代
看護師：内村悦子
事務員：田中みゆき、佐々木幸恵

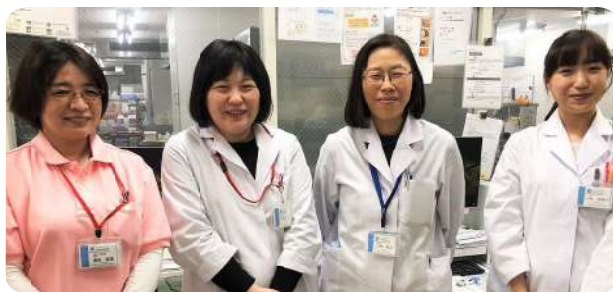
糖尿病治療の目標は、糖尿病合併症の発症、進展を防ぎ、健康な人と変わらない生活を維持することにあります。患者様に病気を理解していただくために、専門性を活かして多職種とチームとして連携しながら糖尿病療養指導士として指導を進めていきます。新薬が開発され、選択の幅が広がりましたが、その分相互作用や副作用にも注意が必要になりました。患者様からの信頼を得るためにも患者様の気持ちに寄り添い、個々のニーズにあった指導に努めていきたいと思えます。(文責：薬剤師・白石)

私は日々の関わりのなか、多くの患者様そしてご家族が抱える悩みや問題と向き合ってきました。患者様方にとってより良い解決策を医師や栄養士、薬剤師、ソーシャルワーカーと一緒に考え、患者様を中心に様々な視野から検討を繰り返すことが大事だと思います。患者様一人ひとりに様々な背景があり問題も多様化してきております。患者様の思いに寄り添いながら、その方の生き方に合わせた支援を実践していきたいと思っています。(文責：看護師・白水)

当院の今年の目標は「地域貢献」です。地域連携室では、地域の先生方・訪問看護スタッフ・ケアマネージャーさん方と、これまで以上に連携をとり、患者さん・ご家族が安心して地域で暮らせるように力を尽くしていきます。地域の先生方からの外来診療依頼・入院依頼はもちろん、退院時も地域の医療関係者のみなさんとチームを作り、患者さんが望む療養生活のサポートができればと思っています。(文責：地域医療連携室・古賀)

管理栄養士は、次ページの「管理栄養士紹介」をご参照ください。

管理栄養士 紹介



※撮影のためマスクを外しています。

私たちは入院患者様、施設入所者様の状態にあわせた『安心・安全・おいしい』をモットーに満足感のある食事の提供に日々努めています。

【栄養管理室より】

病院食は…温冷配膳車を使用して適温でお届けしています。

食物アレルギー等がある場合は速やかに対応しています。

咀嚼や嚥下でお困りの方にはその方に適する食形態で提供しています。

食形態の調整は、私たちができる『低栄養防止』の最初の一步です。

四季の変化を感じていただけるよう行事食を定期的に提供し、喜びの声をいただいています。

食事でお悩みがある場合は…多職種により構成された栄養サポートチーム（NST）が対応いたします。

栄養士は病棟担当制で、食事の観察や聞き取りをもとに随時、食事調整を行い少しでも治療効果をあげられるよう、食思改善に努めています。

個別栄養相談は…癌術前後後、糖尿病、腎臓病、高血圧症など、平日予約制で行っています。

集団栄養相談は…糖尿病教室を月1回開催しています。（一昨年より状況に応じて）

病院、施設へ転院される場合は…栄養介入を行った場合、必要に応じて栄養情報提供書を作成しています。

病院と附属老健施設を行き来されるお馴染みの方もいますので、病院栄養士と老健栄養士は対象者の栄養状態や食事情報の共有を心がけています。

【老健より】

老健栄養士は、施設入所者家族との対応もあり、医療とは違った緊張感があります。まずは、朝食時に療養棟で簡単な情報収集を行います。利用者の平均年齢87.9歳なので、日々の体調変化には注意が必要です。昼食のミールラウンド後、施設サービス担当者会議に参加し、栄養ケア計画書を作成。午後はフロアで過ごす利用者との会話から情報収集を行います。利用者家族との交流で得た情報は、施設介護支援専門員や支援相談員と共有します。多職種とのかかわりが強く、とてもやりがいを感じます。

【スタッフ紹介】

管理栄養士

（栄養管理室4名・非常勤1名、老健1名）

資格：日本糖尿病療養指導士

日本臨床栄養代謝学会認定 NST 専門療法士

日本病態栄養学会認定病態栄養専門管理栄養士

特定保健指導実践者育成研修修了

【2020年栄養管理室実績】

個別栄養指導（入院・外来）2031件

NST加算367件

栄養情報提供加算127件

【給食】委託（病院・老健）

第5回 JCHO 久留米総合病院緩和ケア研修会

2022年3月13日（日）第5回 JCHO 久留米総合病院緩和ケア研修会を開催しました。コロナ禍の中、感染対策にご協力頂きながら無事第5回緩和ケア研修会を終えることができました。有難うございました。

第5回 JCHO 久留米総合病院 緩和ケア研修会



新入職者紹介 医師

医師（消化器内科）

すがわら しゅうへい
菅原 脩平

2022年1月から赴任となりました。丁寧でわかりやすい診療を心がけております。よろしくお願致します。



医師（内分泌・代謝・糖尿病内科）

やすだ じゅんいち
安田 淳一

医療の質の向上には他職種とのチームワークが大事と考えます。チームワーク重視で頑張ろうと思っております。



医師（産婦人科）

なかなみ やよい
中並 弥生

病院の方針に沿いながら、精一杯頑張らせて頂きますので、宜しくお願い申し上げます。



医師（消化器内科）

みやさと けい
宮里 けい

患者さんに寄り添った医療の提供を目指し、日々の診療に励みたいと思っております。よろしくお願いたします。



医師（外科）

わたなべ ひでたか
渡邊 秀隆

様々な方々に助けて頂きながらになります。日々精進して参ります。宜しくお願い致します。



医師（循環器内科）

まるおか ゆい
丸岡 優以

地域医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願致します。



新入職者紹介

看護師 コメディカル等

新人看護師はネームカードに
ひよこシールをつけています。



看護師（手術室）
ひらかわ まや
平川 麻弥

4月よりJCHO 東京山手メディカルセンターから転動してきました。分からないことが多くありますが頑張りますので、よろしくお願いします。



看護師（3階病棟）
こが ゆき
古賀 有希

4月にJCHO 福岡ゆたか中央病院から異動してきました。まだ不慣れなことがありますがお心機一転頑張りますのでよろしくお願いします。



看護師（3階病棟）
えんどう なごみ
遠藤 和

先輩方の働き振りを見て、早く患者様の役に立ちたいという思いが強くなりました。少しずつでも成長できるように頑張っています。



看護師（3階病棟）
こうだ かれん
神田 夏恋

まだまだ分からないことが多く、知識や技術が足りないと感じますが、先輩方から指導して頂き充実しています。これからも頑張りますので、よろしくお願い致します。



看護師（3階病棟）
ひよし みさと
日吉 美里

分からないことばかりですが、頑張っ覚えていきます。ご指導よろしくお願いします。



看護師（3階病棟）
みずた あゆ
水田 歩

初めての環境でまだまだ分からないことの方が多いですが、1日でも早くチームの戦力になれるよう、患者様の心に寄り添える看護師になれるよう頑張ります。



看護師（4階病棟）
こもり あやか
小森 彩加

早く仕事を覚え、先輩方のような看護師になれるよう少しずつ成長していきます。笑顔で大切に一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



看護師（4階病棟）
すえなが りょうこ
末永 涼子

4月から新人看護師として4階病棟で勤務することになりました。わからないことばかりですが、早く仕事を覚えて、チームの一員になれるように頑張ります。



看護師（4階病棟）
やました みゆ
山下 未夢

早く仕事を覚え、患者様に「久留米総合病院に来て良かった」と言って頂けるような看護を行っていきたくと思います。精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。



看護師（5階病棟）
いなどみ みさき
稲富 美咲

新人看護師の稲富です。1日でも早く職務に慣れ、1つひとつできる事を確実に増やしていきたいです。笑顔で元気に頑張ります。よろしくお願いします。



看護師（5階病棟）
かとう りお
加藤 凜生

4月から新人看護師として入職しました。分からないことばかりで不安がありますが、日々頑張っていきたいと思えます。宜しくお願い致します。



看護師（5階病棟）
かわさき ゆうあ
川崎 優愛

4月から新人看護師として配属されました。早く業務を覚えられるように頑張ります。よろしくお願いします。



看護師（5階病棟）
はまち まな
濱地 麻那

5階病棟に配属になりました濱地です。新しい環境で不安と緊張もありますが、一歩ずつ成長し、一人前になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



臨床検査部（副技師長）
たかす ひかる
高須 光

久留米から下関医療センターに異動して、また久留米に戻って働くことができました。よろしくお願いします。



放射線診療部（副技師長）
さかた とも
坂田 朋

JCHO 下関医療センターより参りました。私が大切にしていることは「手当て」で、手を添えて伝える温かさを大切にしています。これからどうぞよろしくお願いします。



総務企画課（事務）
くりやま ひかる
栗山 晃瑠

4月より経理課で、用度係として勤務することになりました。不慣れな点もあるかと思いますが、1日でも早く仕事を覚えて、皆様の力になれるよう、精一杯頑張ります。これからよろしくお願いします。



作業療法士
だて ちさと
伊達 知里

ご利用者様一人ひとりに寄り添ったリハビリを提供するために日々勉強し、早く一人前になれるよう頑張ります。



栄養管理室（栄養士）
ふちがみ あやの
溯上 彩乃

患者様一人一人に寄り添った栄養管理を行い、食を通じて笑顔をお届けできるよう日々努力していきます。よろしくお願いします。



臨床検査技師
やまさき まほ
山崎 真歩

まだまだ分からないことばかりですが、早く仕事を覚えられるように頑張りたいと思いますのでご指導よろしくお願いします。

福岡県知事、福岡県議会議長より『感謝状』の贈呈



2022年4月25日(月)、福岡県知事、福岡県議会議長より『感謝状』が贈呈されました。

これは、福岡県内で新型コロナウイルス感染症患者さんの受け入れ実績がある105の医療機関(※①)へ贈られたものです。

また、その医療機関で医療に従事した職員、約5万5千人へも感謝状が贈呈されました。

今後も地域医療を支える病院として、尽力して参ります。

(※① 2021年11月時点)

◆『ほとめきWebセミナー』のご案内

■地域連携病院の先生や医療従事者の皆様へご案内いたします。

日時：2022年6月24日(金) 19:00～20:00

開催形式：Zoomによるオンライン開催

対象：医療従事者

【プログラム】

開会挨拶 (19:00～19:05)

当院院長 田中 眞紀 医師

特別講演 (19:05～20:00)

座長 当院統括診療部長(外科部長)

亀井 英樹 医師

演題 胃癌化学療法における栄養サポートの重要性
～多職種連携で患者満足度の高い胃がん治療を提供するために～

講師 市立豊中病院(大阪府豊中市柴原町4丁目14番1号)

医務局長/外科主任部長

今村 博司 先生

※日本医師会生涯教育講座の認定取得単位(1単位)とカリキュラムコード80：在宅医療が取得できます。Web講演会のご参加は、事前の登録が必要です。

第17回 JCHO 久留米総合病院 病診薬連携セミナー (リモート開催)

外来化学療法の質向上のために当院では薬剤師外来で化学療法当日までの指導管理を行い、薬局薬剤師は調剤後に電話等により服薬状況、副作用について聞き取り指導を行い、トレーシングレポート(服薬状況提供書)で病院にフィードバックしています。今回『当院で実施される主ながん化学療法レジメンについて』(桑村恒夫副薬剤師長)と『乳がん薬物療法の潮流』(山口美樹乳腺外科部長)の講演がリモートで開催され34名が参加しました。

リモートでの参加者から吐気や間質性肺炎等の副作用に対する質問がありました。

また受講者には後日受講証明書が交付されました。今後も当院及び保険薬局との連携を強化するために、化学療法の勉強会や説明会を継続して開催する予定です。

(文責：薬剤部長 中川義浩)

◆苺(あまおう)のご寄贈

久留米市の飲食店「きまぐれ」のオーナー 和田様からのご寄付で、福岡県三潁郡の苺農家 島様からコロナと闘う医療従事者へ労いのご寄贈(あまおう苺)が昨年に続き今年も届きました。

飲食店や農業をされる皆さんもコロナの影響で大変な状況だと思えます。そのような中、医療従事者へのご支援は、とてもありがたく、職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。

本当に有難うございました。

"あまおう"は、福岡県産の美味しい苺として全国区でその名を知られています。

「あ」かい(赤い)、「ま」るい(丸い)、「お」おきい(大きい)、「う」まい(美味しい)の頭文字をとった苺の王様です。



